

第2580地区

東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

Weekly Report

2016～2017年度スローガン

『 伝えよう！クラブの歴史と文化を 』

第18回（通算1612回）2016年11月15日

◆ ◆ ◆ 本日の例会 ◆ ◆ ◆

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 〈1〉 開会点鐘・会長挨拶 富永英久会長 | 〈7〉 ニコニコBOX 報告 |
| 〈2〉 ロータリーソング「四つのテスト」 | 東京セントラルパーク RC |
| 〈3〉 季節の歌 「たき火」 | 東京御苑 RC |
| 〈4〉 ビジター・ゲスト紹介(セントラルパーク) | 〈8〉 卓 話 |
| 〈5〉 会長挨拶 宮代明月会長 | 〈9〉 閉会点鐘 富永英久会長 |
| 〈6〉 幹事報告 鈴木一成幹事
豊田正司幹事 | |

◆ ◆ ◆ 本日の卓話 ◆ ◆ ◆

本日の例会 — 東京セントラルパーク RC・東京御苑 RC 合同例会 —
「ロータリー財団 100 周年の意義」

地区補助金委員会委員 まつばやし しげる 松林 茂 会員

次週の卓話 〈11/22〉 「照明市場の展望」
(株)遠藤照明 営業本部 関東営業統括部 担当部長 上原 徹広 氏

◆◆◆ 先週の例会記録 ◆◆◆

2016年11月8日 第17回(通算1611回)
開会点鐘 富永会長 28F「スカイルーム」
*ビジター紹介 3名 築地伸之様(東京練馬西RC)/伊藤道男様・杉田 純様(東京新都心 RC)
*ゲスト紹介 1名 秋元健策様(卓話講師)
出席 16名 欠席 15名 (免除者 1名)
出席率 53.33% 補正出席率(10/25) 80.64%

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1. 11/15 東京御苑ロータリークラブとの合同例会、一人でも多くの方の出席をお願いします。
2. 12/20 家族親睦忘年会の出欠を12/1までに事務局までご連絡ください。
3. 2/1.2/2の地区大会の出欠を11/11までに事務局までご連絡ください。登録料は11/30までに事務局までお納めください。

◆◆◆ ニコニコBOX 報告 ◆◆◆

伊藤道男様:お世話になります。
小野会員:本日の酒粋会、お待ちしております。
内尾会員:今日の酒粋会、松林さんに安くして頂いた分を少しでも補填します。

今週の合計 3件	6,000円
今年度累計	444,503円

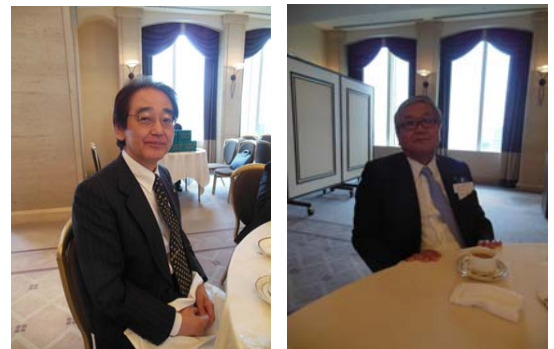
親睦のご案内

★「第41回 映画鑑賞会へのお誘い」
鑑賞作品:「 続・深夜食堂 」
2016年11月18日(金)
集合:午後5時30分
上映:午後5時40分~7時35分
懇親会:午後7時45分~
会費:お一人 8,000円(ご持参下さい)
場所/「渋谷シネパレス」
渋谷区宇田川町 20-11 ☎3461-3534
懇親会場/「中国料理 白鳳」
※ 11月14日(月)F:03-3312-4958迄

◆◆◆ 先週の例会より ◆◆◆



皆出席表彰の杉本会員と阿部会員



本日のビジターの方々です

ロータリークイズ

ロータリー財団の資金はどのような方法によって募金しますか。

- ① 個々のロータリアンの寄付
- ② 全ロータリー・クラブに課せられる人頭分担金
- ③ 全世界を通じて毎年1回行われるケーキの販売

◆◆◆ 先週の卓話 ◆◆◆



相談事例から見る社会的孤立の現状 —「地域共生社会」実現のために—

社会福祉法人 中野区社会福祉協議会
事務局次長 秋元健策氏

社会福祉協議会(通称「社協」)は、社会福祉法に規定された地域福祉を推進することを目的とした団体で、国(全国)、都道府県、市区町村レベルで設置されていることから行政組織として認識されることが多いが、それぞれが独立した社会福祉法人格を持つ民間団体である。中野区社会福祉協議会(以下「中野社協」)は、中野区民地域福祉活動計画「いききプラン」を2014(平成26)年度に策定した。この計画は、「社会的孤立を生まない人と人がつながる地域づくり」を基本目標として、区民・関係機関と連携し、さまざまな取り組みを進めている。その一つが「福祉何でも相談」である。

「福祉何でも相談」は昨年度から始めた事業で、福祉サービスの対象になるにもかかわらず拒否する人、情報を知らない、活用できていない人、福祉的な課題があるにもかかわらず今の制度では対象にならない人が地域に多くいることを考え、敷居が低い相談窓口とし、「困っている」本人からのSOSや近隣の方からの「気になる人」の情報を受け、訪問型の相談を継続的に行った。昨年度は、「ごみ屋敷」、「中高年のひきこもり」、「健康面の問題」、「生活費のこと」の様々な相談があったが、これらの課題の根底には、地域のつながりが希薄化していること、家族関係そのものも希薄となっていることなど「社会的孤立」が大きな要因

であることが改めて実感することができた。おそらく高度経済成長の頃は地域コミュニティにおいて、ある程度自然なかかわりの中で福祉課題が解決されていたことが、現代では、深刻な福祉課題として浮かび上がっている。そのような孤立状況に陥るのはもはや特定な層ではなく、誰にでも起こりうる大きな課題となっている。

このような現状の中、厚生労働省は2016(平成28)年7月に「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部を設置した。2020年代初頭までに子供・高齢者・障害者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現を目指すとした。今後の福祉改革はこの基本コンセプトをもとに様々な福祉改革が行われる。これからは住民が「我が事」として地域の福祉課題を認識し、公的サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる仕組みを構築することと、子ども、障害、高齢者の課題に包括的・総合的に「丸ごと」対応できる福祉の相談窓口の設置が重要である。

社協は、福祉課題を持つ多く区民と接しており、「福祉何でも相談」で把握した福祉課題を住民とともに関係機関と協働で解決をしていく、そして住民が主体的にその解決に向けての活動に取り組んでいけるよう、コーディネーター役としてその責任を果たしていきたい。今後の社協の取り組みにぜひ注目していただければと思う。



御苑ロータリークラブ懇親ゴルフコンペ

11月9日 大洗ゴルフ倶楽部にてコンペが開催されました。お天気もよく、当クラブの小林会員が準優勝されました。おめでとうございます。また、御苑ロータリーの皆様お疲れ様でした



酒粋会 大洗グループ

11月8日 4名メンバー、大洗にてあんこう鍋と戻りがつおを頂きました。日本酒がすすむすすむ！



ツワブキ(石蓼・艶蓼)

別名をツヤブキ(艶蓼)、イシブキ、ツワといひます。日本、台湾、中国が原産地となっています。開花時期は10月～11月。比較的、丈夫な植物で、どこでも見られます。何んら手入れの必要なく、花をそのままにしておくと思わぬ所に翌年小さな芽を出します。島根県津和野町の地名は「つわぶきの野」との意味からそう呼ばれているそうです。

季節の歌

「たき火」

作詞 巽聖歌 作曲 渡辺茂

かきねの かきねの まがりかど

たきびだ たきびだ おちばたき

「あたらうか」「あたらうよ」

きたかぜびいふう ふいている

さざんか さざんか さいたみち

たきびだ たきびだ おちばたき

「あたらうか」「あたらうよ」

しもやけ おててが もうかゆい

11月

ロータリー財団月間

「ロータリー財団 100周年」

—事務局からのお知らせとお願い—

* 例会欠席の場合は、前日までに事務局にご連絡下さい。

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

例会場 ハイアットリージェンシー東京

会長 富永 英久 副会長 白石 正

幹事 鈴木 一成 会報委員長 杉本 義孝

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐ヶ谷南 1-34-6 新東京会館

TEL(03)3312-4959 FAX(03)3312-4958

E-mail: info@tokyocentralpark-rc.com

http://www.tokyocentralpark-rc.com/

お世話になっております、地区補助金奨学生の山下愛です。

日本もだんだんと寒くなってきた頃かと思いますが、いかがお過ごしでしょうか。ボストンはあつという間に冬のお天気となりましたが、紅葉が綺麗な季節にもなりました。

11月の動向報告書を作成致しましたので、添付ファイルにてお送り致します。

報告書内にも記しておりますが、経済的な問題で学費を抑えるため、専攻学科を若干変更致しました。ですが、具体的な内容は全く変わっておりません。また、年末は12/27~1月中旬まで日本に帰国する予定で、1/15(日)には私のワンマンライブも決まりました!!(詳しくは次回の報告の時にでも宣伝させていただきます!)

なので、また1月初旬の例会に顔出せたらなと考えております。日本も季節の変わり目で何かと体調の崩しやすい季節かと思っておりますので、どうぞお身体にはお気をつけてお過ごし下さい。どうぞよろしくお願い致します。

山下 愛 tuna_tyuna77@yahoo.co.jp

9月から新学期、新入生と共に活気付いた季節がはじまりました。今学期は演奏系の授業を中心に取っています。ピックバンド、ラテン音楽のアンサンブルやラボ、即興演奏のラボ、個人レッスン、またミュージックビジネスのクラスもひとつ取っています。ひとつご報告なのが、卒業までの予算がどうしても厳しいため、少しでも早く卒業できるプロフェッショナル・ミュージック学科という専攻に変更しました。ですが取っている授業や内容は全く変わらず、卒業要件の単位数が少しだけ少なくなります。(学費が安く済むのです。)卒業は来年2017年8月末の予定です。相変わらず、学内外のライブやレコーディング、教会での演奏等、忙しい毎日ですが、充実しております。友達の学内ライブに参加したときの映像です。

(11'20"~) <http://www.ustream.tv/recorded/92376250>

あつという間に寒くなってきたボストンと、疲れからか、現在カゼを引いていますが、比較的元気に毎日を過ごしています。ボストンローターアクトは、9月からがらりとメンバーが新しくなり、新メンバーの承認式なども行われました。また先日はゲストスピーカーに、ロータリアンの方がいらっしゃり、メンバー一人一人がロータリークラブを作っている、メンバーであるということが自分のモチベーションになり、何か世界に対して少しでも良いことをすることで世界が変わる、といった素敵なお話を下さりました。

例会のあとは、皆で寒い中ですが、アイスクリーム屋さんで新メンバーとも親交を深めました。



ゲストスピーカーの方のお話の様子



新メンバーもと共に集合写真



アイスクリーム屋さんでの1コマ



最近、こんな素敵な場所でも演奏しています♪

「ロータリー財団 100 周年の意義」

地区補助金委員会 委員 松林 茂 会員

皆さんこんにちは。

私は地区ロータリー財団、補助金委員を仰せつかっております松林です。今月はロータリー財団月間ですので「ロータリー財団 100 周年の意義」と題して卓話を致します。

その前に、皆さんでこの場で財団 100 周年の御祝をしていただきたいと思います。

財布から金を出してくださいと言う事ではなくて、皆さんのお手を拝借して、お祝いの拍手をしていただきたいのです。こちらのお金はかかりません。「財団 100 周年をお祝いし、これからもますますロータリー財団を通じて、皆様ロータリアンと各ロータリークラブが世界と地域社会に貢献を続けていきますよう拍手いたします。」 ～～～

どうもありがとうございました。こちらで私の話は終わったようなものですが、財団からパワーポイントと原稿がきておりますのでこちらに基づいて話を進めてまいります。

東京セントラルパークロータリークラブは財団活動に協力し昨年度は 10,175 \$ の寄付を致しました。東京御苑ロータリークラブは創立 1 年目にも関わらず 8,884 \$ の寄附をいただきました。皆さんのご協力に感謝を申し上げます。

今年度の寄附の現状ですが、東京セントラルパークロータリークラブが 684 千円の寄附を既に集めております。今年度は EREY (every rotarian every year 会員の全ての人が 100 \$ 以上の寄附をする) の資格を取得するチャンスとなっておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

東京御苑ロータリークラブにおかれましては、10 月 8 日に開催されました第一回新宿区民カラオケコンクールの決勝大会において、100 周年の記念にと 1,000 千円の寄附を私が直接、お預かりいたしました。両クラブの財団に対する温かいご理解に感謝いたします。

本日の卓話でなお一層、財団に対するご理解をいただければと思っております。

本年度のジョン・ジャーム RI 会長テーマは「人類に奉仕するロータリー」です。これは財団 100 周年にそぐうテーマだと思います。特にジャーム会長は、お父様がポリオにかかれ、困難を乗り越える姿を見てきたので、ポリオ撲滅には力を入れられています。

今から 100 年前の 1917 年アトランタ国際大会で、アーチ・クランフ RI 会長が「ロータリーで基金を作り、世界規模で慈善、教育、社会奉仕において“世界で何か良いことをしよう”」と提案、採択されロータリー財団が創設されました。この財団の 100 周年を祝って、来年 6 月にはアトランタでロータリー国際大会が開催されます。

さて、ロータリー財団の使命は、3 つあります。1. 人々の健康状態を改善する。2. 教育への支援を高める。3. 貧困を救済する。これらを通じて世界理解、親善、平和を達成する事です。

財団設立の 1917 年は第一次大戦の最中でありましたが、RI は大きな器で世界に奉仕することを考えていたことに敬意を憶えます。

皆さん、ほんの小さな行為も大きな成果につながる「バタフライ効果」をご存知ですか？

これは幾つかの物事が連鎖し相乗効果が上がる、日本でよく言う「風が吹けば桶屋が儲かる」以上の効果が期待できることです。例えば、ロータリアンの寄付金が財団補助金になり、①どこかの村に井戸を作ります。②きれいな井戸水を使ってパン屋さんが食料を提供し村人を飢えから解放します。③職人が水を使って陶器を作り提供します。④子供は毎日の水汲みから解放され学校に通いお医者さんや学校の先生になります。⑤多くの商売が広がって雇用機会が増えます。⑥その結果村が自立し繁栄するという効果です。

さて、ロータリー財団の収支に関して「良く判らない」との意見があります。しっかり調べると財団の収支、運営は健全ですので説明をします。判り易くするため円貨で申し上げます。

財団への寄付総額は 2014-15 年度 269 億円、120 万人のロータリアンでは一人当たり 1.7 万円です。内訳は、①年次基金-123 億円。②ポリオプラス基金-29 億円(ビル・ゲイツ財団から約 2 倍強の支援すなわち 69 億円が入ります) よって計 98 億円。③恒久基金-20 億円。④その他-28 億円でトータル 269 億円です。

これに対し支出ですが、収入の 92% を財団プログラムとプログラムの運営費に支出しています。

支出項目は①ポリオプラス-123 億円。②グローバル補助金-65 億円。③地区補助金-24 億円。④プログラム運営-21 億円。⑤寄付推進-16 億円。⑥その他-12 億円。⑦一般管理費-5 億円で支出合計は 266 億円です。

財団は審査組織である「チャリティー・ナビゲーター」から最高評価 4 つ星を受けています。奉仕慈善団体の上位 2% に入る優れた管理体制、財務的責任を全うしていると評価されています。

我が 2580 地区の寄付実績ですが、2014-15 年度は約 4500 万円、15-16 年度は約 5000 万円です。地区の会員は 3000 名ですから、一人当たり 1 万 7 千円のご寄付を頂いている事になります。

それでは我が 2580 地区の財団活動資金の収支です。地区会員の寄付総額の約半分が、地区に活動資金として返ってきます。前年度は、3 年前の年次基金への寄付総額の半分 1,700 万円と、恒久基金運用益の半分 300 万円、計 2,000 万円。それに我が地区の前期繰越し金 1,500 万円を加えて約 3,500 万円が使用可能でした。

さて、支出ですが、

① 地区補助金として約 1,000 万円をプロジェクト 23 件と奨学生 2 名に配分しました。

東京セントラルパークロータリークラブでお世話をしているバークレー音大に留学している山下愛さんに交付されている奨学金はこの地区補助金から支出されています。

② グローバル補助金として約 600 万円。奨学生 3 名。プロジェクトは承認されず 0 件でした。

③ ポリオプラス基金へ 420 万円寄贈。当該年度に財団本部から割られる 20%を寄贈。

④ 平和フェローシップに毎年 250 万円寄贈。

支出トータルは約 2,300 万円でした。そして収支差額の約 1200 万円は次年度に繰り越しました。

さて、ここからは、ロータリー財団がどのようなプログラムを進めているのか！について説明します。①ポリオ撲滅。②ロータリー平和フェローシップ。③補助金プログラム

この三つだけです。財団はややこしいという先入観を取り除いて頂きたいと思います。

それではこの三つのプログラムを順に説明しましょう。

まず、ポリオ撲滅です。1988 年に 125 か国 35 万人がポリオに罹っていました。それがロータリーを含む多くの団体の尽力で、2015 年には 2 か国 74 人にまで減少しました。ポリオウィルスは口から入り、主に 5 歳未満の子供が感染します。不衛生な環境で人から人へ感染し、身体の一部を奪うのです。ワクチン接種で免疫抗体を作り予防をします。発症数は 99%減少しましたが、まだ終わった訳ではありません。

わずか 60 円のワクチンで一人の子供をポリオから守ることができます。今年 2016 年に 21 人まで減っていた所、ナイジェリアで 4 件のポリオが発症しました。ナイジェリアは丸一年発症ゼロを達成し 2015 年にポリオ常在国リストから除外されたのに誠に残念です。

いつまでポリオに係わるのか?と言う質問が良くあります。答えはこの世からポリオが完全に無くなるまでです。

ポリオが無くなってもう何十年もたつ日本でもいまだに子供たちはワクチンを接種しています。

この様にもう少しでポリオを撲滅するところまで来ているのですが、ポリオ撲滅には資金確保が必要です。今、徹底的に撲滅をしなければ、再び 20 万人の流行の恐れがあります。撲滅のために監視活動の人員確保が必要です。必要資金は 5500 億円。気の遠くなるようなお金ですが、現在確保できている資金は 5000 億円。不足は 500 億円です。ポリオプラス基金にお一人 3000 円のご協力をお願い致します。世界 120 万人で 36 億円です。ロータリーを含め多くの団体がこの不足分を補わねばなりません。

次のプログラムは「ロータリー平和フェローシップ」です。今、世界では 50 か所以上で国際紛争があります。世界各地で平和の推進者となる人材を育成するための奨学金制度です。

第一次大戦中の 1917 年に設立されたロータリー財団ですが、ポール・ハリスは 2 度の世界大戦を経験し、平和の大切さを痛感していました。ポール・ハリス没後 50 年の節目に平和センター設置の計画が持ち上がり、2002 年にプログラムが始まりました。財団が候補者の中から 100 名を選抜し、世界 6 大学で紛争予防・解決を学びます。皆様のご寄付を元に財団が奨学金を支給します。

ではこのプログラムの内容とロータリー平和センターの場所について説明します。

紛争地域などで平和に関する活動している人が、更に勉強をしてスキルアップをするためのプログラムです。

まず、長期コースは修士号取得を目指し、2 年間学び3ヶ月の実地研修を受ける 50 名。このコースはスライドにある 5 大学で、日本では国際基督教大学で毎年 10 名ほどが学びます。応募資格は平和に情熱があり、学士号を持ち、平和関連分野で 3 年の経験のある人達です。次に短期コースは、既にこの分野の経験がありスキルアップを図る社会人

50名。このコースは、タイのチュラロンコン大学で3ヶ月学んだ後、3週間の実地研修を受けます。応募資格は平和に情熱があり、平和関連分野で5年間の経験がある人達です。両コースとも英語を含む2か国語に堪能である事が条件です。学友は即戦力としてユニセフなどに於いて上級職で活躍しています。

日本では国際基督教大学の大学院修士課程で学びます。スライドにあるように、2002年からプログラムが進められ、15期まで128名が学び、また活躍しています。地区財団委員会には平和フェローシップ奨学生の担当セクションがあります。現在、日本で勉強しているのは14期生と15期生です。14期生のカウンセラーに東京武蔵野RCの新井信吉さん、練馬西RCの内田昌之さん、15期生のカウンセラーとして青梅RCの佐藤利光さん、東京北RCの永藤昌男さんに奉仕頂いております。誠に目立たないところで平和フェローのカウンセラー各位には熱心に奉仕をして頂いております。

さて次は、私たちのクラブが奉仕活動を行う補助金プログラムです。近年、単純化された資金の流れの仕組みも、まだ少し複雑ですので単純化して説明します。

「補助金」は我が地区の会員が財団に対して寄付したものが原資です。3年前の寄付の約半分が地区に戻ってきます。(これはキャッシュではなく割当です。各種プロジェクトが実行されるとキャッシュで支払われます。)

「補助金」は、「地区補助金」と「グローバル補助金」の2種類に分かれます。どちらの補助金も「人道的プロジェクト」と「奨学金」に使用可能です。

赤字部分をご覧ください。「地区補助金」の総額は約1,000万円です。

地区補助金の「人道的プロジェクト」は、私たちクラブが主体となり、単独で一年で完了する比較的小規模な奉仕活動です。プロジェクト総額の8割かつ最大40万円まで補助されます。例えば、総額50万円のプロジェクトでは40万円の補助、総額40万円のプロジェクトは8割の32万円の補助です。総額100万円のプロジェクトでも最大40万円の補助になります。

地区補助金の「奨学金」は、音楽・芸術・哲学・歴史など分野を問わない専攻で海外の大学に留学する方を支援します。将来は皆さんのクラブプロジェクトに重点を置くので、地区補助金奨学生は減ります。

それでは今年度16-17年度に実施される23件の地区補助金プロジェクトの例を紹介しましょう。プロジェクト内容は大きく分けて3タイプです。①物品寄贈 ②設置 ③催し です。因みにアンダーラインは東日本大震災の復興支援プロジェクトです。地域の社会福祉協議会や自治体の役所とコンタクトするとヒントが得られます。

(クラブに補助金を使ったプロジェクトの実績があれば紹介して下さい)

「補助金」の中の「グローバル補助金」について赤字部分をご覧ください。

グローバル補助金の「人道的プロジェクト」は、実施国と援助国のクラブが協力して行う総額300万円以上の大規模な奉仕活動で、内容はロータリーの6つの重点分野に限られ、大きな成果と長期的持続が望まれる活動です。オンラインに申請書や報告書が置かれ、実施国と援助国が連携します。プロジェクト総額は300万円以上ですが、総額1000万円以上のものは大変厳しい審査があります。

グローバル補助金の「奨学金」も、奨学生の専攻分野は6つの重点分野に限られます。前年度は3名の奨学生で「経済と地域社会」の発展が1名、「母子の健康」が2名でした。地区から各々に200万円支給したので、地区としての支出は計600万円でした。グローバル補助金には、ワールドファンドから上乘せがあるので、奨学生一人あたりが受取った奨学金額は400万円となります。

今年度、東京セントラルパークロータリークラブではようやく1件の補助金事業をこの8月に実施し、完了報告書を提出し、補助金400千円の入金を獲得しました。事業は陸前高田市立横田小学校に対する遊具の寄贈です。

残念ながら東京御苑ロータリークラブさんからは今年度の申請がありませんでしたので、来年度の補助金事業はありません。是非、来年の9月までに対象先を見つけて申請される事をお待ちしております。

貴クラブの場合はグローバル補助金に挑戦されてもいいかも知れません。今年度、グローバル補助金の申請を行ったのは東京後楽ロータリークラブですが、台湾のEクラブと共同で台湾の視覚障害者の為の職業訓練事業に対する拠出で総額10百万近い予算組です。海外に強く、台湾の2クラブと姉妹クラブの提携をされている貴クラブの強みを生かして見られたらと思います。今年度の地区補助金申請の中に、ミャンマーに小学校を建てると言うことで500千円の申請がありました。100名程度はいれる建物が500千円でできてしまいます。

グローバル補助金ではハードに対する支出はできませんので、何か方策を考えると面白いことができるのではないかと

思います。

RIは6つの重点分野を定めています。

- ① 平和と紛争予防/解決 ② 疾病予防と治療 ③ 水と衛生
④ 母子の健康 ⑤ 基本的教育と識字率の向上 ⑥ 経済と地域社会の発展 です。

「グローバル補助金」の内容は、この6つの重点分野に限られています。

グローバル補助金の実施例ですが、東京江戸川中央RCがインドのタネノースRCと行ったインドに於ける水インフラ整備支援プロジェクトは、総額 7 万ドルでした。又、「母子の健康」の重点分野の奨学生、渡辺さんがロンドン大学衛生熱帯医学大学院で保険政策立案財務管理の修士課程を専攻しました。奨学金は4万ドルでした。

さて、今年度上山ガバナ一年度の我が地区の寄付方針です。

- ① 年次基金へ 15,000 円 ② ポリオプラス基金へ 3,000 円 ③ 恒久基金へ 3,000 円
④ ローター平和フェローに 2,000 円 計 23,000 円をお願い申し上げます。

ロータリー財団では、ご寄付に対して感謝の気持ちを表すために、個人やクラブに対して、さまざまな認証の機会をご用意しています。先ほど申し上げた EREY とか個人には恒久基金に 1000 \$ 以上の寄附者にベネファクター、年次基金に 1,000 \$ 単位でポールハリスフェロー、マルチプル、累積 10 千 \$ でメジャードナーさらに言うと累積 250 千 \$ でアーチクランフソサイアティと言うクラブに入れるそうです。興味のある方はご自分で調べてみてください。マイロータリーで検索できます。

日本のロータリーの寄付は、まず公益財団法人ロータリー日本財団に入り、そこから本部に送られるので、個人、法人からのご寄付には税制上の優遇措置が受けられます。税額控除と所得控除の有利な方を選べます。税額控除の場合、寄付総額から 2,000 円を引いた額の 40% が控除されます。所得控除の場合は課税所得によって異なります。課税所得が 4,000 万円を超える方は、所得控除の方が有利になると思われます。

23,000 円の寄付で税額控除を受けた場合、実質負担は 14,600 円です。このような寄付控除を受ける場合は確定申告が必要です。

個人住民税の税額控除もあります。一部都道府県・市区町村では条例により住民税の税額控除が受けられます。

さて、今年度は財団 100 周年です。この意義ある 100 周年を記念して「財団 100 周年記念シンポジウム」が開催されます。シリア、スーダン、パレスチナなど国際人道支援の第一線で活躍するロータリー財団学友を日本に呼び戻し、活動報告・討論会をいたします。主催は日本ロータリー学友会で、11 月 27 日(日)当日はアメリカ本部からジョン・ジャームRI会長が出席され、緒方貞子さんにロータリー財団 100 周年学友世界人道奉仕賞を授与されます。緒方貞子さんはご存知のように前国連難民高等弁務官であり、1951 年に東京RCがスポンサーとなった財団奨学生です。ご参加をご案内いたします。当日のために、活動をしている地域から帰国するスピーカーの旅費宿泊費に充てるため一万円の会費ですが、主旨をご理解の上ご参加をお願いいたします。

財団 100 周年記念の国際大会は、100 年前に財団が設立されたアトランタの地で開催されます。2017 年 6 月 11 日が開会本会議で、財団の 100 周年を「祝い」「伝え」「貢献し」「募金する」大会です。財団 100 歳の誕生パーティーも、6 月 14 日に「友愛の家」で予定されています。上山ガバナは地区から 200 名の参加を要望されています。

東京セントラルパークロータリークラブからは 12 名以上の参加が予定されております。

さて、結びですが、ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。この奉仕活動の原資になる寄付をお願いしています。集金マシンと揶揄される財団委員会ですが、私達はもう少し上品に「浄財ボックス」と名付け、ロータリーアンお一人お一人の真心を頂きたく存じます。

本日はロータリー財団の全体像をお話しましたが、このロータリーの奉仕活動の根幹をなす財団の 100 周年の意義をご理解頂き、寄付にご協力をお願い申し上げます。

ありがとうございました。